

【緑地の樹】

## カマツカ(鎌柄)

今から 10 年ほど前のこと、花広場から中央広場に向かう小道に白い小さな花びらが散っていました。見上げるとコナラの大きな樹の下になんとも頼りなげに幹と枝を伸ばした木の枝先に、可憐な花が咲いていました。これがカマツカとの出会いです。

緑地作業を何年も続けていましたが、こんな所にこんな木がと初めて気づきました。その後も春になると可憐な花を咲かせていますが、赤くなるという実をまだ見たことがありません。頼りない姿なので、間伐時や下草刈りの時に切られてしまうのではと気になっていましたが、立派な名札をつけてもらったので一安心です。

プロフィール: バラ科 カマツカ属  
花広場から中央広場に向かう小道にあります。



緑地唯一の木と思われ、大事に育てていきたいものです。

(斎藤泰子)